

日本経済の現状と展望

第一生命経済研究所首席エコノミスト

なが
永濱
とし
利廣

*日本株、長期金利の最近の動向について

*ドル・円はここからどう動くか

*意外に底堅いアメリカ景気

*再来年末の政策金利は米国3%、日本1%か

*直近プラスに転じた実質金利の行方

*イシバノミクスをどう考えるか

*トランプ勝利ならインフレは加速するのか

*日本経済は今年度減速、来年度小幅な復調

*来年以降、円は130円台へ

*避けて通れない労働市場の改革



山縣 それでは開会いたします。

本日は、第一生命経済研究所の経済調査部首席エコノミストの永濱利廣先生にお越しいただきました。先生は、早稲田理工学部を卒業されて、ここでは金融工学を学ばれまして、第一生命に入られ、その後、第一生命の経済研究所に移られました。主任エコノミストをなさって、現職を2008年からなさっておられます。

テレビで非常に基本的な金利が上がるとどうなるかというようなことを解説する仕事もなさっていますけれども、それだけではなくて、私どものような講演会に来て、かなり本格的なお話もしていただけるということで、特に、石破政権が誕生しまして、新政権の経済運営はどうなるのかというところを、皆さん関心も高いと

思いますので、今日は「日本経済の現状と展望」ということで、このタイミングでお越しいただきました。

それでは皆さん、じっくりお聞きいただければと思います。先生、よろしくお願ひいたします。（拍手）

日本株、長期金利の最近の動向について

永濱 ただいまご紹介にあずかりました第一生命経済研究所の永濱でございます。本日は、たいへんご多忙中ご参加いただきまして誠にありがとうございます。

今回私がお話しさせていただく内容は、少し短期的ではありますがけれども、今後の日本経済及びマーケットの展望について、今年から来年